

# 2017年度 全日本学生ボードセーリング選手権

## 大学対抗戦

2018年3月2日（金）～5日（月）

共同主催：NPO 法人日本ウィンドサーフィン協会・全日本学生ボードセーリング連盟  
和歌山県セーリング連盟

公認：（公財）日本セーリング連盟（申請中）

協力：NPO 和歌山セーリングクラブ

開催場所：ナショナルトレーニングセンター 競技別（セーリング）強化拠点  
和歌山セーリングセンター、和歌山県、和歌山市

<http://www.wakayama-sailing.org/>

---

### レース公示案

#### 1 規則

- 1.1 本レガッタには、『セーリング競技規則』に定義された規則が適用される。
- 1.2 （公財）日本セーリング連盟規則・日本学生ボードセーリング連盟規則・当該クラス規則が適用される。

#### 2 広告 **[DP]**

ボードは、主催団体により用意された広告を表示するよう要求されることがある。

#### 3 参加資格および申込み

- 3.1 本レガッタには日本学生ボードセーリング連盟加盟校に在籍し、（公財）日本セーリング連盟の会員であるテクノ293クラスのボードで、各大学5名以下の代表者で構成されるチームが参加できる。
- 3.2 参加資格のあるチームは、エントリー用紙及び誓約書を完成させ、2018年2月5日（月）までに以下の住所へ送付することにより、参加申込をすることができる。  
※レイトエントリーは2018年2月12日（月）必着まで受け付けるが1000円加算される。

2017年度全日本学生ボードセーリング選手権 大学対抗戦 実行委員会

藤木 彩（関西学院大学 ウィンドサーフィン同好会）

〒565-0851 大阪府吹田市千里山西1丁目26-11

電話 09065523725 E-mail saya.fujiki.2017@gmail.com

- 3.3 参加申込が遅れた場合には、参加を認めない。

#### 4 参加料

参加料は別紙エントリー用紙及び誓約書の通りとする。

#### 5 レースの方式

5.1 本レガッタは、1つのシリーズの中で、大学対抗戦と個人成績により構成される。

##### 5.2 大学対抗戦

各大学のチームの内、3艇以下のボードが各レースに出場し、その合計得点により総合順位を競う。

##### 5.3 個人成績

各レースに出場した各ボードの合計得点により総合順位を競う。

#### 6 日程

|         |             |  |
|---------|-------------|--|
| 3月2日(金) | 10:30~11:00 | レジストレーション  |
|         | 11:30~14:00 | 計測・スタンピング  |
| 3月3日(土) | 09:00~      | 開会式・艇長会議   |
|         | 10:25       | 第1レース予告信号<br>引き続きレースを行う  |
| 3月4日(日) | 09:55       | その日の最初のレース予告信号<br>引き続きレースを行う                                     |
|         | 09:55       | その日の最初のレース予告信号<br>引き続きレースを行う<br>ただし 15:00 以降に予告信号が発せられる<br>ことはない |
|         | 18:30       | 表彰式・閉会式  |

6.1 本大会は9レースを予定し、1日に行われる最大のレース数は4レースである。

#### 7 計測

7.1 各艇は、クラス規則で求められる有効な計測証明書を大会受付時に提示しなければならない。

7.2 計測は実行委員会の選定した計測委員により、ハルの重量計測及びセールのスランピングが行われる。さらに、大会期間中、いつでも検査される場合がある。

#### 8 帆走指示書

帆走指示書は2017年3月2日(金)レジストレーション時に和歌山セーリングセンターの大会事務局にて受付時に配布する。

- 9 開催地
- 9.1 和歌山セーリングセンターの所在地は以下のとおりである。  
〒641-0014  
和歌山県和歌山市毛見 1514 番地  
<http://www.wakayama-sailing.org/map/index.html>
- 9.2 添付 1 は、レース・エリアの場所を示す。
- 10 コースは、帆走指示書に掲載する。
- 11 得点
- 11.1 大学対抗戦・個人成績それぞれの得点方式は、次の通りとする。
- 11.2 シリーズが成立するためには、1 レースを完了することを必要とする。
- 11.3 シリーズに参加したボードの数は、「3 名以上の選手が登録された大学の数×3 に加え、3 名未満の選手が登録された大学の選手の数の合計」とする
- 11.4 大学対抗戦
- (a) 各レースの得点は、各大学の内、得点の少ない 3 つのボードのレース得点の合計とする。3 名未満の選手の数で参加する大学の各レースの得点の合計は、得点の合計に用いられる 3 つのボードに満たないボードを、DNC として記録し得点の合計に加える。
- (b) 4 レース未満しか完了しなかった場合、各大学のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- (c) 4 レース以上が完了した場合、各大学のシリーズの得点は、最も悪いレース得点を除外したレース得点の合計とする。
- 11.5 個人成績
- (a) 4 レース未満しか完了しなかった場合、ボードのシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- (b) 4 レース以上が完了した場合、ボードのシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- この項は付則 A4 を変更している。
- 12 サポートボート **[DP]**  
サポートボートは次の要件を満たす場合にのみ使用が認められる。
- (a) 所定の申請用紙を提出すること
- (b) 乗艇者数が 2 名以上で定員の半数を超えないこと
- 13 バース

艇は和歌山セーリングセンターにある間、指定された場所に保管しなければならない。

14 無線通信 [DP]

緊急の場合を除き、レース中のボードは、無線送信も、すべてのボードが利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用される。ただし、運営が認めた通信手段は認める。

15 賞

15.1 賞を次のとおり与える。

15.2 大学対抗戦

(a) 1位のチームに全日本学生ボードセーリング選手権“優勝旗”及び“優勝トロフィー”を次の年までの1年間、授与する。

(b) 1位から6位のチームにメダルを与える。

15.3 個人成績

1位から10位の選手にメダルを与える。

16 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4 [レースすることの決定] 参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

17 問い合わせ先

全日本学生ボードセーリング連盟

2017年度全日本学生ボードセーリング選手権 大学対抗戦 実行委員会

藤木 彩 (関西学院大学 ウインドサーフィン同好会)

〒565-0851 大阪府吹田市千里山西1丁目26-11

電話 09065523725 E-mail saya.fujiki.2017@gmail.com

添付1 レース・エリア

